

大阪広域環境施設組合

ごみ処理施設の環境方針

1. 基本理念

大阪広域環境施設組合ごみ処理施設では、廃棄物を適正に処理することにより循環型社会の構築に寄与し、環境に配慮した事業の推進に努めます。

また、すべての地域住民が安全で健康かつ快適な生活を営むことのできる良好な都市の環境を確保し、これを将来の世代に継承するために、地域住民や事業者の自主的な環境に配慮した取組みの促進に助力します。

2. 行動方針

大阪広域環境施設組合ごみ処理施設の西淀工場・八尾工場・舞洲工場・平野工場・東淀工場では、この基本理念に基づき、今日のごみ処理施設が果たす役割を全職員が自覚したうえで、次のことに取組んでいくことを宣言します。

- (1) 環境目標を設定し、実績を評価したうえで見直しを行い、継続的なシステムの改善及び成果の向上を図ります。
- (2) 環境関連法令及び条例等並びに当ごみ処理施設が同意するその他の要求事項を順守するとともに、環境汚染の予防及び環境保護に努めます。
- (3) 当ごみ処理施設の事業全般にわたり、全職員が環境影響を考慮し、環境負荷の低減に努め省エネルギー・省資源・資源回収を実行します。
- (4) 当ごみ処理施設の事業全般にわたり、全職員が業務の改善を図ることを実践します。
- (5) 当ごみ処理施設の操業状況、環境関係調査結果等、環境関係情報を一般に公表します。

この環境方針は、当ごみ処理施設の業務に従事するか、代行して業務を行うすべての人々に周知するとともに、地域住民をはじめとする一般に広く公表します。

2023年4月1日

環境管理総括責任者 施設部長